

- 問1 江戸時代、清との貿易を管理するため、長崎に設置された中国人居住地を何という？
- 問2 江戸時代初期、現在のどこの国のアユタヤに渡り、朱印船貿易で活躍した日本人がいた？
- 問3 江戸時代に商人が幕府や藩から許可を得て、特定商品の販売を独占した同業者の組合組織を何という？
- 問4 天保の改革を主導し、1842年に薪水給与令を出した当時の老中は誰？
- 問5 紀元前6世紀ごろの中国で、身分の秩序や仁を重んじる教えを説き、後の東アジア思想に強い影響を与えた人物は誰？
- 問6 江戸時代初期に、海外渡航を許可するために朱印を押した公文書を発行した将軍は誰？
- 問7 1637年に始まった島原・天草一揆において、一揆軍が最後まで立てこもった城を何という？
- 問8 江戸時代、元禄文化が特に栄えた大坂や京都を中心とする地域を何という？
- 問9 江戸幕府が、主従関係や上下の秩序を重んじる思想として奨励し、身分制度の支柱とした学問を何という？
- 問10 17世紀のイギリスで、国王の権力を制限するために制定された法律のきっかけとなった、無血の革命を何という？
- 問11 江戸時代、株仲間などが営業の対価として幕府に上納した税金のことを何という？
- 問12 武家諸法度を整備し、幕府の支配体制を確立した江戸幕府の三代将軍は誰？
- 問13 江戸時代、幕府の財政基盤を支えるために、幕府が直接支配していた土地が日本全体の総石高の約何%を占めていた？
- 問14 葛飾北斎が『富嶽三十六景』で使用した、当時の西洋から輸入された化学染料を何という？
- 問15 鎖国体制下の江戸時代において、長崎に置かれた対外交流のための人工の島を何という？
- 問16 天保の改革において、物価の上昇を抑えるために株仲間を解散させた老中は誰？
- 問17 江戸時代中期、財政再建のために長崎貿易を活発にし、俵物などの輸出を奨励した老中は誰？
- 問18 商業の利益を重視し、財政再建策として長崎貿易での海産物輸出を奨励した江戸幕府の老中は誰？
- 問19 江戸時代の寺子屋で、主に教えられていた教科内容をまとめて何という？
- 問20 江戸時代、将軍から領地を与えられ、その領地を支配した武士の階級を何という？
- 問21 鎖国体制の下、長崎に設置され、オランダや中国との貿易の窓口とされた人工島を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 唐人屋敷	唐人屋敷は、中国人の居住地を制限し、密貿易を防ぐために長崎に建設されました。当初は町の中に分散していましたが、1689年に唐人屋敷が完成し、中国人はここに隔離される形で貿易が行われました。主な輸入品は絹や書籍、輸出品は銅や海産物でした。
問2	答え タイ	現在のタイにあたる当時のシャム（アユタヤ王国）には、多くの日本人が集まって日本町を築いていました。山田長政はその代表的な人物で、アユタヤ王国の高官にまで登り詰め、日本との交易を支えました。
問3	答え 同業者組織	同業者組織は、特定の商人グループが幕府等から「専売権」を与えられる代わりに、その対価として莫加金や運上金という税金を納める仕組みでした。これにより、組合員以外は商品の取り扱いが禁止され、一定の市場が保護されました。
問4	答え 水野忠邦	水野忠邦は老中として、質素倹約を強制する人返しの法や株仲間の解散など、天保の改革を断行しました。その一環として、従来の強硬な外交政策を見直し、接近する外国船に対して燃料や食料を与えて帰国させる「新水給与令」を発令しました。
問5	答え 孔子	孔子は「仁（思いやり）」や「礼（秩序）」を大切に、家族のきずなや君臣の関係における上下の秩序を重んじました。その思想は弟子たちによって語録としてまとめられ、のちの儒教へと発展しました。
問6	答え 徳川家康	初代将軍・徳川家康は、日本人の海外渡航を許可する証として、将軍の権威を示す赤い印（朱印）を押した許可証を発行しました。これを受けた船は「朱印船」と呼ばれ、東南アジア各地と活発な貿易を行いました。これにより、日本人町が東南アジア各地に形成されました。
問7	答え 原城	島原・天草一揆の際、勢力を拡大した一揆勢は、島原半島にある廃城となっていた原城を修復して立てこもりました。幕府は九州全域の諸藩から軍隊を動員し、長期間にわたる包囲戦の末に原城を攻略し、一揆勢を鎮圧しました。
問8	答え 上方	豊臣秀吉の時代から続く商工業の発展に加え、物流の拠点である大坂の経済力を背景に、町人を中心とした華やかな文化が開花しました。これが「元禄文化」であり、文学、絵画、芸能など多くの分野で革新的な表現が誕生しました。
問9	答え 朱子学	朱子学は、儒教の一派で、上下の秩序や主君への忠義、親への孝行などを重んじる思想です。徳川家康以来、江戸幕府はこの学問を奨励し、武士の教養としてだけでなく、厳しい身分制度を正当化するための思想的基盤として利用しました。
問10	答え 名誉革命	この革命は血を流さずに行われたことから「無血革命」とも呼ばれます。革命の後、議会は国王の権力を制限する「権利の章典」を制定し、法律に基づいた政治を行う原則を確立しました。
問11	答え 運上	運上は「莫加」と並び、株仲間の商人が営業を許可される対価として定期的に納める税金です。主に鉱山経営や特定の商売を独占している者から徴収されました。これにより幕府は商人の経済活動を公認し、全国的な流通網を管理下に置こうとしました。
問12	答え 徳川家光	三代将軍として、武家諸法度をより厳格にし、大名や朝廷への統制を強めました。また、キリスト教の禁止や貿易の制限を行い、鎖国体制を完成させました。これにより、幕府の権力は圧倒的なものとなり、徳川氏による世襲の支配体制が盤石となりました。
問13	答え 24	「天領」とも呼ばれる幕府の直轄地は、総石高の約24%を占めていました。これによって幕府は安定した米の収入を得ることができ、江戸という大都市を維持し、全国の藩を統制するための財政力を確保しました。
問14	答え ペロ藍	ペロ藍は、フェルロ（ベルリン）で開発されたことから名付けられた化学染料で、従来の天然染料では出せなかった深みのある鮮やかな青色を表現できました。葛飾北斎はこれを用いた風景画で、それまでにない色彩表現を確立しました。
問15	答え 出島	出島は、長崎の港内に築かれた扇形の人工島です。当初はポルトガル人を収容するために建設されましたが、後にオランダ商館が移転し、江戸時代を通じてオランダとの貿易や情報交換が行われる唯一の窓口となりました。
問16	答え 水野忠邦	水野忠邦は、物価が高騰する原因が商人たちの独占にあると考え、株仲間を解散させる政策を行いました。しかし、流通の仕組みが崩れてしまったため、かえって経済は混乱し、改革は不十分な結果に終わりました。
問17	答え 田沼意次	田沼意次は、老中として商業を積極的に保護・活用する政策を展開しました。特に長崎貿易を振興し、干しアワビやフカヒレなどの海産物である「俵物」を輸出することで利益を得ようとしていました。
問18	答え 田沼意次	田沼意次は老中として、株仲間の結成を認めて税を徴収したり、長崎貿易での海産物などの輸出を奨励したりと、商業を積極的に活用する政策を推進しました。これは、貨幣経済の発展に対応した新しい時代の先取りとも言える方針でした。
問19	答え 読み・書き・そろばん	寺子屋では、文字を読むための「読み」、毛筆で書くための「書き」、そして計算のための「そろばん」が教えられました。これらは当時の庶民が生活する上で必要不可欠な技術であり、実用性を重視した教育が行われていたのが特徴です。
問20	答え 大名	大名は1万石以上の知行高を持つ武士の呼称です。自領内での行政や徴税を行う権利を持っていましたが、幕府から厳しい監視を受けました。参勤交代や様々な法令によってその経済力や武力を抑えられ、幕府の権威が盤石なものとなりました。
問21	答え 出島	長崎に築かれた扇形の人工島「出島」は、当初はポルトガル人を隔離するために造られましたが、その後、オランダ商館が移され、鎖国中の唯一のヨーロッパとの窓口となりました。オランダ人や中国人はこの島に居住を制限され、幕府の監視のもとで交易が行われました。